

目 次

【挨拶・支部長一覧・会則】

会長挨拶	3
支部長一覧	■
明海大学歯学部東京都同窓会会則	■
明海大学歯学部東京都同窓会運営細則	■
明海大学歯学部東京都同窓会選挙規則	■
明海大学歯学部東京都同窓会慶弔規定	■

【新執行部挨拶・報告】

新執行部紹介	■
挨拶・報告	■

【会務報告】

定時総会議事録	■
理事会議事録（要旨）	■
支部長会	■
大阪歯科大同窓会懇親会	■
都民会	■
朝日大学歯学部懇親会	■
12校会準備会、交友懇話会	■
総会懇親会	■
新年会	■
学術講演会	■
都歯関係：公衆衛生委員会	■
都歯関係：高齢者保健医療常任委員会	■
東京都学校歯科医会	■

【トピックス】

松田教授祝賀会	■
江戸川明海会新年会	■
ゴルフコンペ	■
四谷牛込支部新宿支部合同懇親会	■

【広告】

【お知らせ】

会費納入について	■
慶弔金請求届用紙	■
変更届け	■
編集後記・奥付	■

挨拶

ご挨拶

明海大学歯学部東京都同窓会
会長 澤 正 宏



平素は同窓会活動にご理解・ご協力頂き会員の皆様には心より感謝申し上げます。私は昨年7月の総会で、会長に再任させて頂きました。私のような器の小さい者にとって、その重責を果たせるか不安で一杯ですが、3期目の任期を全うできるよう頑張ります。同窓会の活動を盛り上げていくには、会員の皆様方のご協力が不可欠です。是非とも引き続きお力添えいただきますよう心よりお願い申し上げます。

昨年は、同窓会にとって大きな事業がありました。11月に、東京都12校歯科大学同窓校友懇話会を明海大学が主管して開催しました。詳細な内容は本会誌内でご紹介しますが、対外的に大きな出来事でした。7月の準備会から、役員一丸となって準備・設営に努力し、当日は役員を24名動員し万全の体制で立派に大役を果たしました。東京都歯科医師会や東京都歯科医師連盟、東京都学校歯科医会の役員、国会議員などの来賓を含め160名を超える盛会となりました。12校の持ち回りで次回幹事校になるのは12年後の予定ですので、この先も同窓会組織が存続し、また立派に幹事校が出来るよう充実していくことが望まれます。

今年度になり、新しい役員に加わって頂きました。同窓会も若返りが必要な時期です。出来るだけ年代別に隙間のないような役員構成が今後は望まれます。しかしながら、本部代議員会などで他地区の代議員の先生方がささやかれる悩みは、新入会員が集まらず、同窓会の高齢化が進んでいるとのこと。以前は150名以上の卒業生がいた時代に比べ、現在の卒業生は100名足らずです。研修生制度も卒業生の現住所などの情報を把握しにくくしています。今後は本部同窓会から、学生への積極的な同窓会参加の呼びかけとともに、各支部でも学生時代から同窓会を意識させる努力が必要と考えています。東京都同窓会は、都民会学生との交流もあり、各会合への参加も研修生は優待するなど、今後も同窓会が衰退しないよう努力をしています。

同窓会組織は未来永劫引き継がなければなりません。本部の登録によれば、東京都同窓会は千人を超える組織のはずですが、実際に同窓会員と自覚されている先生がどれほどいるか。この意識改革を進めるためには、大学の益々の発展と、魅力的な同窓会づくりが必要です。都歯・連盟・学歯や各地区でも同窓生は役員として大活躍されています。頑張っている同窓生を誇りに思い、自分も同窓生と胸を張って頂き、同窓会活動に参加して頂きたいと思います。この会誌を受け取って頂いた会員の先生方におかれましては、是非とも東京都同窓会が盛り上がりますようご協力をお願い申し上げます。

就任挨拶



副会長（総括） 志 水 和 弘

引き続き副会長を務めさせて頂くことになりました。これまでの同窓会活動の経験や人的関係を生かしながら、本会発展のために努めて参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

今期、執行部には若い人材も新たに加わり将来に向けた体制作りが始まりました。会員数の増加に伴い、様々な世代が同窓会活動に参加して頂けるように、既存の会員はもとより新たに加入された会員からのニーズを汲み取り、生かせる組織作りをして参ります。

同窓会組織は親睦団体ではありますが、会員の先生方にとって福祉・学術研修・情報提供などにメリットがあります。また対外活動を通じ東京都歯科医師会や他大学同窓会との関係を維持してゆくことが本会、ひいては会員の先生方への評価につながると信じております。

会員の先生方におかれましては、本会に対しましてなお一層のご協力とご尽力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



副会長（保険・学術） 多 賀 谷 守

令和最初の執行部の会長の澤先生のもとで副会長を拝命いたしました7期の多賀谷と申します。澤会長を補佐して皆さんのお役に立てるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

本同窓会も年月を重ね、会員も増えていると思いますが、この機会に、東京都同窓会を継続していく事、広めていく事の大切さを、皆さんに考えてもらえれば幸いです。

皆で楽しく集まりましょう！

副会長を拝命して



副会長（渉外・日歯） 小 玉 剛

このたび、明海大学歯学部東京都同窓会副会長を前期に引き続き拝命いたしました。8期卒業、東京都東久留米市で開業しております。

さて、同窓会の大きな役割は親睦と情報共有にあると思います。普段の生活や診療の時間では顔を合わせる事が出来ない大学の先生方、先輩や後輩と、この同窓会の集まりで和気藹々と語り合うことは、とくに若い先生方にとりましては意外な収穫になるかもしれません。仕事や遊びや家庭のことなど様々な本音の情報を共有することも大きな楽しみではないでしょうか。

もうすぐ同窓会は50周年を迎えます。この同窓会が、より多くの仲間が集える場になるように、甚だ微力ではございますが澤会長のもとで努力して参りたいと存じます。

会員の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新執行部挨拶



副会長（広報・会計） 岩 間 渉

この度、明海大学東京都同窓会副会長に再任されました、8期岩間 渉です。

沢執行部も4期目を迎え、さらに同窓会のために尽力を尽くしてまいりたいと思いますが、歯科環境を取り巻く様々な問題等、今後解決しなければならない問題は山積みされているように思われます。

しかしながら、明海大学の卒業生の結束力は計り知れないものがあり、さらに日本歯科医師会、東京都歯科医師会、各地域における歯科医師会での活躍は目を見張るものがあります。

今後とも、同窓会の発展のために、執行部いちがんとって、頑張りたいと思います。



副会長（総務・組織・情報） 橋本孝雄

平素より同窓会活動にご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

令和元年7月の東京都同窓会総会におきまして会長として澤正宏先生が再任され、それに伴い人事異動がおこなわれ今期より副会長を拝命致しましたので、引き続き2年間よろしくお願い致します。

また、元会長の笹川樹先生、前会長の小山主之先生、現会長の澤正宏先生の専務理事を務めさせて頂きました、この紙面をおかりして専務理事時代大事なく全うできましたことの感謝を申し上げます。

そして、3期目の澤会長・羽田専務体制をサポートし同窓会の充実と飛躍の一助となるよう努力する所存でございます。

さて、2020年はオリンピック・パラリンピックがございます。さぞかし暑い夏になることが想像されますが、我々明海の同窓として忘れてならないのが、明海大学（城西歯科大学）創立50周年です。

皆様におかれましては、さまざまな行事が目白押しになることと存じますが、大学・同窓関係の行事へのご参加を期待致します。

結びとなりますが、東京都同窓会活動へのさらなるご理解とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

副会長に就任して



副会長（日学歯） 澤田章司

この度、澤会長より引き続き副会長を拝命いたしました澤田章司でございます。（公社）東京都学校歯科医会の専務理事、（一社）日本学校歯科医会の常務理事としてさまざまな情報を同窓会にもいち早く提供し、先生方より忌憚のないご意見やご要望に応えられるよう頑張っていく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて日学歯では、これから大きな事業が目白押しでございます。2年に一度開催されます学校歯科保健アジア会議が2021年に東京で開催されます。また、時を同じくして2年後は、日学歯「創立90周年記念式典」の挙行、「創立90周年記念誌」の発行に向け、粛々と作業を進めております。

さらに日学歯は公益法人移行の準備も進めているところです。今まで以上のガバナンスの構築やコンプライアンスの確保を含めて、公益に資する組織、国民から広く支持される日学歯になれるよう全力で業務を全ういたしますので、同窓会の皆様のご理解とご協力を重ね重ねよろしくお願い申し上げ、東京都同窓会副会長就任のご挨拶とさせていただきます。

専務理事就任挨拶



専務理事 羽 田 直 人

平素より本会の活動に御協力を賜り感謝申し上げます。この度、専務理事を拝命致しました、30期の羽田直人です。

云うまでもなく、役員の先生方の足を引っ張らぬよう円滑に会務を運営し、その上で、会員の先生方に御納得頂ける、また、飲んで頂ける会とすることが使命と心得ております。

更に私の世代は中堅の一番下、若手の一番上に属していると拝察され、若い世代の先生方にも御興味をお持ち頂き、積極的に参加して頂ける様な会務の運営を希求されているものと存じております。都民会の学生さんたちの御意見も拝聴し、若い先生方にとっても馴染みやすい、有意義な会となるよう、取組んで参りたいと存じます。

とまれ、身に余る重責で恐懼に堪えませんが、今は唯、これまで会務に御尽力された先生方の『櫻梅桃李』の花果を穢すことの無い様、微力乍ら只管に任を務めて参る所存です。

今後とも益々の御理解と御協力を賜ります様、お願い申し上げます。

新執行部挨拶・報告



東京都同窓会会報

令和元年度

新執行部紹介

明海大学歯学部東京都同窓会役員

役 職	氏 名	卒期	地 区
会 長	澤 正 宏	7	町田
副 会 長 (総括)	志 水 和 弘	1	杉並
副 会 長 (保険・学術)	多賀谷 守	7	小平
副 会 長 (渉外・日歯)	小 玉 剛	8	東久留米
副 会 長 (広報・会計)	岩 間 渉	8	玉川
副 会 長 (総務・組織・情報)	橋 本 孝 雄	9	江東
副 会 長 (日学歯)	澤 田 章 司	10	西多摩
専務理事	羽 田 直 人	30	新宿
常務理事 (渉外)	三ツ木 浩	15	杉並
常務理事 (総務) *	田 中 入	14	板橋
常務理事 (庶務) *	久保木 由多加	17	江東
理 事	矢 澤 秀 樹	17	町田
理 事 *	関 美 香	18	台東
常務理事 (会計・都学歯) *	西 村 健	19	小石川
常務理事 (保険)	原 田 昇	10	葛飾
常務理事 (学術)	江 野 幸 子	19	新宿
理 事 (学術)	川 村 朋 子	11	立川
常務理事 (組織) *	中 貴 弘	27	台東
常務理事 (情報・福祉) *	中 鉢 拓	43	新宿
常務理事 (広報)	佐 藤 良 彦	16	江戸川
理 事	栗 原 信 人	12	新宿
常務理事 (都民会)	星 野 高 之	23	小石川
常務理事 (厚生・都学歯)	小 森 幸 道	23	世田谷
監 事	小 林 義 一	9	京橋
監 事	糸 川 久	8	大森
顧 問	笹 川 樹	2	三鷹
顧 問	澤 正 久	3	玉川
顧 問	小 山 主 之	4	江東
特別顧問	宮 田 淳		

挨拶・報告

渉外担当

常務理事 三ツ木 浩



明海大学東京都同窓会の皆様、15期卒業の三ツ木と申します。引き続き、渉外担当を仰せつかりました。卒業してしばらく、同窓会のことに無関心だった私ですが、同窓会とのかかわりは、小山前会長時代から10年以上になります。この間、学術、渉外と二つの役職を経験させていただきました。

前回も書かせていただきましたが、渉外を辞書で引きますと、「外部と連絡・交渉すること」となっております。顧みると果たして“何の連絡や交渉をしたのやら…”と自問自答が生まれます。本来なら会長、副会長の指示のもと、他校同窓会をはじめ外部団体といろいろな折衝をなさねばならにところですが、お役に立てていないことばかりで申し訳ございません。

今期は是非とも、他の理事の先生方と協力し澤会長を支え東京都同窓会がますます発展できるよう、そして、東京で活躍される同窓の皆様のお役に立てるよう頑張ってまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総務担当

常務理事 田中 入



前期に引き続いて総務担当を拝命しました田中です。これまで同様に各部のサポート、会議記録の補助、活動報告などを中心にして行こうと考えております。

今期の執行部は女性理事者が増え、また若い世代も多く参画しております。全世代が融合して知恵を出し合い、円滑で無駄のない会務運営に励みたいと思います。

本会は一千人近い大きな支部ですので、皆様のお力添えをお借りしながら、同窓会および母校の発展に貢献できるように邁進して行く所存です。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

庶務担当

常務理事 久保木由多加



この度、引き続き庶務部常務理事を担当させていただきます、17期の久保木です。

明海大学歯学部東京都同窓会会員の先生方におかれましては、日頃より同窓会活動にご理解、ご協力頂きまして誠に有難うございます。

常務理事：17期 久保木 由多加（同窓会事務局、江東支部長 兼務）

理 事：17期 矢澤 秀樹 （町田支部長 兼務）

理 事：18期 関 美香 （名簿管理委員長 兼務）

以上 3名で構成されております。

主な内容）

- ①理事会、支部長会、総会等開催案内通知
- ②議事録作成
- ③資料、備品準備
- ④協賛企業との連絡業務

今まで以上に各支部との連絡強化を図り、支部会員の先生方、新卒の先生方にも参加して頂ける同窓会をつくりあげてお手伝いをさせていただきます。

どうぞ宜しくお願い致します。

庶務担当

理事 矢澤 秀樹

今期も庶務理事を勤めます 17期矢澤です。久保木常務を支え 澤執行部の役に立てるよう引き続き努力しますので よろしくお願い致します。

庶務担当

理事 関 美香



初めまして。庶務部理事の関 美香です。

庶務部理事のお仕事は、いわゆる雑務です。毎月1回、土曜日の夜7：00より9：00まで、明海大学歯学部東京都同窓会の会議に出席しております。それと年2回、1月と8月に原宿の南国酒家で、学術研究会と懇親会が開かれます。私は、そこの受付をしております。今まで女性は、私一人しかいなかったのですが、この度、女性の先生が二名仲間となり理事会も華やいでおります。東京の女性会員の先生方もお誘い合わせの上、懇親会にご

出席くださいませ。

以上で、ご挨拶とさせていただきます。

会 計 ・ 都 学 歯 担 当

常務理事 西村 健



日頃より東京都同窓会活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

当会会則第8条に「会員は本会所定の会費を負担する義務を負う。」運営細則第2条に「年会費は、第Ⅰ種会員は10,000円、第Ⅱ種会員は5,000円とする。」と謳われています。東京都同窓会は本部同窓会の下部組織ではありますが、上部からの補助金・交付金等は一切ありませんので、先生方からご負担いただく貴重な年会費のみが財源です。理事会では（株）日本医歯薬研修協会様に無理を言って会議室を無料開放していただき、その他の支出についても会務運営の目的のみに使用し、常に節約を心掛けております。

仲間を大切に思う澤会長のご意向により、年会費未納の先生にも会報をお送りしています。また、今後事業等を更に充実させ、東京都同窓会を盛り上げていくお考えです。どうか、これらの事情をご理解いただき、本部同窓会の終身会費とは別に、年会費の納入をよろしくお願い申し上げます。

保 険 担 当

常務理事 原田 昇



新執行部となり、引続き保険担当常務理事をさせて頂く事になりました。力が及ばないことも多々あるかと思いますが、任期中精一杯務めますので宜しくお願い致します。

学 術 担 当

常務理事 江野 幸子



この度、常務理事を拝命いたしました19期卒の江野幸子（えのゆきこ）でございます。学術部を担当させていただきます。澤会長はじめ役員の皆様、並びに会員の先生方のご助言とご協力を仰ぎながら努めていく所存です。

私は渋谷区のJR東京総合病院歯科口腔外科に勤務しており、口腔外科治療をはじめ周術期等口腔機能管理や睡眠時無呼吸症の口腔内装置治療等、他科や多職種連携の診療を中心に行っております。今後は同窓の先生方とも顔の見える連携を行っていきたいと考えております。また昨今、口腔がん罹患者の増加が問題となっており、診療所の先生方との連携無しには、早期発見、早期治療は不可能です。

学術講演会のテーマについては、病院歯科からの視点も含め、先生方の毎日の診療に直結したトピックスを選ぶ予定であります。多くの先生方に参加いただける充実した講演会を開催できるように努めますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

学 術 担 当

理事 川村 朋子



同窓の皆様こちらは、今回、東京都同窓会理事を拝命致しました、11期卒の川村です。宜しくお申しあげます。現在、親の介護、診察室での仕事等で日々、鮪のごとく動いております。卒業してから早30年以上経ちますが、様々な場面において、明海大学の良さを感じる事があります。母校を誇りに思い、本当に微力で申し訳ありませんが、大学の発展、同窓の発展に寄与出来たら幸いと考えております。

組 織 担 当

常務理事 中 貴弘



明海大学歯学部東京都同窓会の先生方、ご無沙汰しております。ほとんど（というか全く）お役に立てていない私が、今期も澤先生の執行部で末席を汚させていただくこととなりました。27期卒業の中貴弘でございます。2年ほど前に台東区で歯科医院を作りまして、日々忙しく歯科医師人生を送らせていただいております。

明海大学歯学部ならびに明海大学大学院を修了したのちは、奥羽大学に赴任してしまいましたので、母校のために何か仕事をするということはあまりございませんでした。そのため、東京都同窓会において、愛する母校のために仕事をさせていただく機会を頂戴したことは、誠に光栄至極でございます。引き続き、澤会長ならびに同窓会の先生方のお役に立てますよう、職務に励んでまいり所存でございます。諸先生方のご指導を頂戴いたしますよう、よろしくお願い申し上げます。

情 報 ・ 福 祉 担 当

常務理事 中鉢 拓

この度、情報部及び福祉部常務理事を拝命致しました、43期中鉢拓です。宜しくお願い致します。

情報部では各役員間でのインターネット上での連絡手段の管理を中心に行っており、今期からは役員間でのより強固な連携のためにコミュニケーションツールの導入をいたしました。

また福祉部では東京都に在住されている先生方のご不幸があった場合の連絡を担っております。

今後は会員の先生方と若手歯科医師との交流の場に繋がる第一歩として、インターネット上でコミュニケーションを取れるような方法を検討しております。

今年度から歯科医師となったばかりでこのような大役を仰せつかった事を光栄に思っておりますが、それに伴う責任も感じております。会員の先生方にご迷惑をお掛けする事も多々あるとは思いますが、微力ながら会員の先生方のお力になれるよう会務に精一杯努めて参りますので宜しくお願い致します。

広 報 担 当

常務理事 佐藤 良彦



この度、前執行部に引き継期、広報常務理事を拝命いたしました、16期の佐藤です。

会報誌は、主に会務報告です。その他にトピックスとして、地元の話、趣味などを多くの方に執筆していただきました。これからも、東京都同窓会会員に原稿を依頼しますのでご執筆のほど、よろしくお願いします。

我々広報委員は、より親しまれる会報誌になるよう努力してまいる所存です。ご指導、ご協力のほどよろしくお願いします。

広 報 担 当

理事 栗原 信人

今期も広報を担当させていただきます、12期の栗原です。同窓会が何を行っているか、また、同窓生がどのような活動を行っているかを、わかりやすく楽しく伝えていきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。

都 民 会 担 当

常務理事 星野 高之



都民会担当に就任させて頂いた23期星野高之です。都民会の学生との交流を主に行ってききましたが、今後は将来の同窓会の仲間として、一緒に会務を行える人材を育てることも行っていききたいと思います。最近、とうとう学生に「先生は、お父さんと同じ歳ですね。」と、言われました。

今後もよろしくお願いします。

厚生・都学歯担当

常務理事 小森 幸道



平素より明海大学歯学部東京都同窓会の活動に際し、ご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

私は現在、厚生部常務理事をさせていただいております23期卒業の小森幸道と申します。現在まで、厚生部としてゴルフなどのレクリエーションを計画し実行することを考えてまいりましたが、なかなかコンペとかまでには至らず大変申し訳なく思っております。

かねてからまずは、役員の先生方による毎月の理事会の場所を移し懇親もこめて開催することを考えました。平成31年2月に新宿NSビルの「東山」というお店でいわゆる「移動理事会」を開催することができました。新鮮な雰囲気で役員の先生方もいろいろな意見を交わすことができたのではと思っております。本年度はまだ開催されておりませんが、将来会員の先生方に楽しんでいただけるよう考えて参りたいと存じます。今後もしよろしく願い申し上げます。

監事

小林 義一



会員の皆様こんにちは、監事の小林義一です。

明海大学歯学部東京都同窓会に対して、ご理解、ご協力頂きありがとうございます。御礼申し上げます。

令和と言う新しい年を迎え2年となります。私も、監事になり早10年が過ぎました。

今期あと2年間、頑張って、監事を務めさせていただきます

よろしくお願いします。

同総会執行部も若い先生方が増えて参りましたので、私老体は、いんたいすることを考えています。

これからの東京都同窓会は、若い先生方のパワーで大きく成長していくことを、期待しお願いしたいと思っております。

これからも、明海大学歯学部東京都同窓会をよろしくお願いいたします。

監事

桑川 久



この度、監事という大役を拝命いたしました。

明海大学歯学部東京都同窓会の一助になるべく務めさせていただく所存です。

理事、副会長と20年近く務めてまいり、そろそろ卒業かと思っておりましたが、これからの2年間、ベテランの小林監事にご指導を受け、しっかりと役割を果たしたいとおもいます。よろしくお願いします。

会務報告



東京都同窓会会報

令和元年度

第1回理事会

原稿未入稿

写真のみ





大阪歯科大学同窓会関東支部会学術講演会・懇親会

例年恒例の表記の会が、令和元年5月12日（日）に、原宿南国酒家で行われました。

学術講演会は、大阪歯科大学43回生、神奈川歯科大学教授の合田征司先生が「全身疾患と歯周炎」の演題で、歯科生理学的な立場から御講演頂きました。集合写真の撮影後、懇親会に移行し、杉田関東支部会会

長、川添大阪歯科大学理事長・学長、生駒大阪歯科大学同窓会長の挨拶の後、乾杯し和やかに懇親を深めました。朝日大学歯学部同窓会からも数名参加し、明海の同窓会からは、澤会長・田中常務・佐藤常務・羽田常務・小山監事が参加しました。



都民会

昨年度は大変お世話になりました。今年度も変わらぬ御高配を賜りたく存じます。

今年度、学生都民会の会長を務めさせていただきました、会長の原田哲幸（はらだ てつゆき）、副会長柿木萌寧（かきのき もね）です。

令和元年5月25日土曜日池袋にて、明海大学歯学部都民会が行われました。顧問の大川周治先生、安達一典先生、須田直人先生、大岡貴史先生、野村務先生に出席頂きました。OB、OGの先生も出席頂きました。学生都民会が行われるようになってから四年が経ちました。ちょうど私達が入学し、都民会へ入会してから四年目でもあります。

現在の学生都民会は毎年平均約三十～四十人ほどが参加しております。そして会是一次会から始まり二次会、三次会、時には四次会まで行われます。特筆すべき点として、二次会以降にも参加してくださっている教授や先生方がいらっしゃっている事が挙げられます。学生間の縦のつながりだけではなく、教授や教員、ドクターになられた先輩まで含めた縦のつながり

が作れる事が学生都民会の大きな特徴で有と考えます。

毎年会長ごとに雰囲気は多少異なりますが、おおよそ共通しているのはフランクな喋りやすい雰囲気が作られている点であります。居心地の良い雰囲気を作る事によって初年度だけではなく毎年都民会に参加してもらえるような雰囲気が作られていることを今後も願っています。

私達の代は今年度で終わりですので、総会等で都民会の先輩方と関わる機会が少なくなってしまうのですが、卒業後もまた皆様方とお会いできるのを楽しみに今後の学生生活を送りたいと思います。

ここまで都民会総会、学生都民会において運営を支えて頂いた先生方、関わらせていただいたすべての皆様に改めて感謝の意を表し、この挨拶の締めとさせていただきます。

都民会会長 原田哲幸

都民会副会長 柿木萌寧





12校歯科大学同窓校友懇話会準備会

令和元年7月25日（木）午後6時から、表記の会が開催されました。今年度は明海大学歯学部東京都同窓会が当番校になり、11月に行われる本会議、学術講演会、懇親会に向けて、各同窓校友会の代表者に意見を聞き、準備を進めるべく協議が行われました。この会の本来の目的は、東京都歯科医師会を始め、学歯、連盟に協力出来る体制を作ることであり、その牙城である歯科医師会館に協力を得て、市ヶ谷の会館の3階第1会議室を融通してもらい行われました。東京都歯科医師会総務課には大変お世話になり感謝申し上げます。会に先立って、澤会長と橋本副会長で、東京都歯科医師会の山崎一男会長を表敬訪問し、この準備会でもご挨拶をいただけるよう要請し快諾を得ました。

準備会は、羽田専務理事も司会進行の下、志水副会長の開会の辞に始まり、澤会長の主管校挨拶、来賓の山崎都歯会長からご挨拶を頂きました。報告事項として、昨年度の当番校である鶴見大学歯学部から、前年度の会議・懇親会に関する報告を頂きました。協議事項からは、澤会長が座長となり、各協議の提案説明は実行委員長である橋本副会長が行いました。始めに今年度の本会議での協議事項及びその在り方について各校から意見を頂戴しました。また、学術講演会に関しては、主管校一任となり、東京都学校歯科医会会長に御講演頂く予定であることをお知らせしました。懇親会に関しては、来賓招待者、国会議員招待者、協賛企業に関しても主管校一任を取り付け、例年通り盛大な会にするべく準備を進めることになりました。最後に、閉会の辞を多賀谷副会長が述べ、無事会議は終了しました。場を移して、今回本会議でもお世話になる東京都歯科医師会総務課の職員を交え、慰労会があり、11月の会議に向けて頑張ろうと英気を養いました。

日時：令和元年7月25日（木）午後6時

会場：歯科医師会館 第1会議室（3F）

司会：明海大学歯学部東京都同窓会 専務理事

羽田直人

1. 開 会 明海大学歯学部東京都同窓会
副会長 志水和弘

2. 当番校会長挨拶 明海大学歯学部東京都同窓会
会長 澤 正宏

3. 出席者紹介

4. 報告事項

1) 平成30年度12校会報告（鶴見大学）

5. 協議事項 座長 明海大学歯学部東京都
同窓会 会長 澤 正宏

1) 東京都12校歯科大学同窓校友懇話会（会議・講演会・懇親会）について

提案理由：明海大学歯学部東京都同窓会 副会長 橋本 孝雄（実行委員長）

① 日程について

② 会場について

③ 会費・出席者について

④（会 議）協議題について

⑤（会 議）資料について

⑥（講演会）講師について

⑦（講演会）資料について

⑧（懇親会）招待者について

⑨ その他

2) 次期当番校（令和2年度）について

6. 閉 会 明海大学歯学部東京都同窓会
副会長 多賀谷 守

12校会準備会出席者（敬称略）

1) 愛知学院大学歯学部同窓会東京支部	支部長	鵜飼 智			
2) 朝日大学歯学部同窓会東京都支部	支部長	貝塚 浩二			
3) 岩手医科大学歯学部東京都同窓会	会長	北總 光生	専務理事	梶村 幸市	
4) 奥羽大学歯学部同窓会東京支部	支部長	前田 篤	専務理事	境 正剛	
5) 神奈川歯科大学同窓会東京支部連合会	会長	元田 文治	専務理事	飯塚 務	
6) 昭和大学歯学部同窓会東京都支部連合会	会長	下山 忠明	副会長	井上 幸一	
7) 鶴見大学歯学部同窓会東京都支部	支部長	梅澤 猶	専務理事	伊能 智明	
8) 日本大学松戸歯学部同窓会東京支部連合会	会長	宇佐美 昭	専務理事	加藤 淳	
9) 福岡歯科大学関東同窓会	会長	中野 裕次	専務理事	槇原 政博	
10) 北海道医療大学歯学部東京都同窓会	会長	蛭名 勝之	専務理事	森 靖	
11) 松本歯科大学校友会東京都支部	支部長	鈴木 正一郎	副支部長	井上 斉	
12) 明海大学歯学部東京都同窓会	会長	澤 正宏	副会長	志水 和弘	
	副会長	多賀谷 守	副会長	橋本 孝雄	専務理事 羽田 直人
	常務理事	西村 健	常務理事	佐藤 良彦	常務理事 中鉢 拓
	理事	関 美香			





令和元年度第37回東京都12校歯科大学同窓校友懇話会

標記の会議（12校会）が下記日程で開催されました。昭和58年に始まったこの会は、当時新設12校といわれた大学の同窓校友会が、毎年持ち回りで幹事校を受け、歯科医師会との連携を密にとるため開催されてきました。このような会議が行われているのは地区単位で考えると東京都だけと思われ、全国歯科大学同窓校友懇話会（28歯学部）以外では、同窓校友会に関する会議としては特別な会議と考えられます。11年ぶりに明海大学が幹事校となり、準備会から当日の設定まで役員が努力し、無事盛会に終わることが出来ました。概要を報告します。

12校会本会議

開催日 令和元年11月14日（木）
会 場 歯科医師会館（会議・講演会）アルカディア市ヶ谷 私学会館（懇親会）
時 間 会 議 午後3時30分～
講演会 午後4時30分～
懇親会 午後6時00分～
幹事校 明海大学歯学部東京都同窓会

会議次第

司会：明海大学歯学部東京都同窓会 専務理事
羽田直人

- 1) 開会の辞 明海大学歯学部東京都同窓会
副会長 橋本 孝雄
- 2) 幹事校挨拶 明海大学歯学部東京都同窓会
会 長 澤 正宏
- 3) 出席者紹介 各校より
- 4) 座長選出 慣例により幹事校会長 澤 正宏
- 5) 報告事項
 - イ) 資料確認
 - ロ) 各校からの報告
 - ハ) その他
- 6) 協議事項
 - イ) 東京都12校歯科大学同窓校友懇話会の連携について
 - ロ) 次期幹事校の決定 福岡歯科大学に決定

ハ) その他

- 7) 閉会の辞 明海大学歯学部東京都同窓会 副会長 岩間 渉

講演会次第

司会：明海大学歯学部東京都同窓会 常務理事
田中 入
講師：公益社団法人東京都学校歯科医会 専務理事 澤田 章司 先生
演題：「災害共済給付制度」

懇親会次第（敬称略）

司会：明海大学歯学部東京都同窓会 専務理事
羽田直人 理事 川村朋子

- 1) 開会の辞 明海大学歯学部東京都同窓会
副会長 志水 和弘
- 2) 幹事校挨拶 明海大学歯学部東京都同窓会
会 長 澤 正宏
- 3) 御来賓挨拶 公益社団法人東京都歯科医師会
副会長 井上 恵司
東京都歯科医師連盟
会 長 大越 壽和
公益社団法人東京都学校歯科医会
会 長 末高 英世
東京歯科大学同窓会東京地域支部
連合会 会 長 早速 晴邦
東京都日本歯科大学校友会
会 長 渡邊儀一郎
日本大学歯学部同窓会東京都支部
連合会 会 長 植田光治
東京医科歯科大学歯科東京同窓会
会 長 長井 博昭
参議院議員 島村 大 山田 宏
武見 敬三
- 4) 御来賓紹介
- 5) 乾 杯 次期幹事校 福岡歯科大学関東同窓会 会 長 中野 裕次

6) 協賛企業紹介

歯科医師国民年金基金 伊勢芳彦
 科研製薬株式会社関東第一支店
 清藤武志 釋氏佑紀奈
 デンタルシステムズ株式会社
 丸山祐輔 荒井清吾
 京セラ株式会社 船津洋輔
 坂元正彦
 株式会社日本医歯薬研修協会
 望月一雅 荒木香映子
 相田化学工業株式会社
 原正人 新谷侑士
 株式会社ギコウ
 宮原浩輔 大場正剛
 日本メディカルテクノロジー株式
 会社 齋藤壮雄 高橋寛

7) 各校紹介

8) 閉会の辞 明海大学歯学部東京都同窓会
 副会長 多賀谷 守

幹事校挨拶

本日はお忙しい中、12校歯科大学同窓校友懇話会懇親会にご出席頂き、誠にありがとうございます。特に、ご来賓の、東京都歯科医師会の役員の先生方、東京都歯科医師連盟、大越会長、東京都学校歯科医会、末高会長・澤田専務、そして東京歯科・日本歯科・日

大・医科歯科の同窓校友会の会長の先生方、国会議員の先生方、そして協賛企業の皆様、今年度も12校歯科大学同窓校友懇話会にご来場頂き誠にありがとうございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

先ほどの会議でも申し上げましたが、12校会は昭和58年に始まり、平成を過ぎ、今年元号も令和に変わり、37回目となりました。新設12校といわれた時代は遥かに過ぎ、各大学の同窓校友会も十分に成熟し、東京都歯科医師会や連盟・学歯、また各地区でも活躍されている先生がたくさんおられます。この先も歯科界を盛り上げるべく連携を深めていくことが大切と考えています。

今回明海大学は、幹事校4回目となります。12校会の設定に向け、十分な準備をしてきたつもりですが、至らぬ点もあろうかと思いますが、皆様の寛容なお心に免じましてお許しいただければ幸いです。

この12校会は、まず第一に懇親を深めることに意義があります。この懇親会では十分に親睦を深めて頂いて、お食事・お酒を楽しみながら、ご歓談頂けたら幸いです。

それでは、最後まで和やかな「うたげ宴」となりますようお願い申し上げ、幹事校からの挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願い申し上げます。

明海大学歯学部東京都同窓会 会長 澤 正宏

各校参加者

愛知学院大学歯学部同窓会東京支部

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
支部長	鵜飼 智	滝野川	○	○	○
副支部長	小島 理沙	四谷牛込	○	○	○

朝日大学歯学部同窓会東京都支部

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
支部長	貝塚 浩二	葛 飾	○		○
顧問	藤田 良治	文 京	○		○
相談役	坂本 起三輝	渋谷		○	○
常務理事	彦阪 淳子	千葉県		○	○
委員	宮川 佳子			○	○

岩手医科大学歯学部東京都同窓会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	北總 光生	向 島	○	○	○
副会長	松村 猛	清 瀬		○	○
副会長	森 誠一				○
専務理事	梶村 幸市	柏	○	○	○
理事	平川 英司			○	○
監事	神垣 博義	府中			○

奥羽大学歯学部同窓会東京支部

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
支部長	前田 篤	品 川	○	○	○
副支部長	加来 良成	杉 並		○	○
専務理事	境 正剛	丸の内		○	○
理事	藤野 訓正	八 南	○	○	
理事	岩崎 伊津子	世田谷		○	○
理事	渡邊 宗子				○

神奈川歯科大学同窓会東京支部連合会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	元田 文治	丸の内	○	○	○
副会長	田村 朗	江戸川		○	○
専務理事	飯塚 務	葛 飾		○	○
理事	篠原 一也	渋谷	○	○	○
理事	豊田 真基	麻布赤坂		○	○
理事	蒲 実	世田谷			○
理事	武田 康篤	渋谷			○
理事	米沢 弥生	牛 込			○
理事	森田 朋樹	板 橋			○
監事	内藤 良二	文 京			○
嘱託	笹原 盤雄	蒲 田			○

昭和大学歯学部同窓会東京都支部連合会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	下山 忠明	大 森	○	○	○
副会長	杉本 明	調 布	○	○	○
副会長	後藤 昌弘	武蔵野		○	○
副会長	井上 幸一	江 東			○
専務理事	梅澤 宏亘	大 森		○	○
専務理事	萬屋 陽	麻布赤坂			○
会計担当理事	園部 恭子	葛 飾		○	○
総務担当理事	田沼 洋平	大 森			○
顧問	小原 希生	調 布			○
顧問	安藤 正実	板 橋			○
城南支部長	向山 賢一郎	世田谷			○

鶴見大学歯学部同窓会東京都支部

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
支部長	梅澤 猶	足 立			○
副支部長	佐古 新	台 東	○	○	○
副支部長	尚原 弘明	小 平			○
専務理事	伊能 智明	江戸川	○	○	○
理事	吉中 律	国分寺		○	○
理事	清水 健	杉 並		○	○
理事	永野 真理子	品 川		○	○
理事	武田 直丈	世田谷			○
理事	江熊 昭人				○
理事	霜鳥 博一	本 所			○
監事	竹中 和恵				○
会員	水上 良二	清 瀬			○

日本大学松戸歯学部同窓会東京支部連合会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	宇佐美 昭	板 橋		○	○
副会長	嶋田 直季	葛 飾			○
専務理事	小澤 薫	葛 飾	○	○	○
常務理事	加藤 淳	清 瀬	○	○	○
常務理事	田邊 和司	江戸川		○	○
常務理事	赤松 哲次	世田谷		○	○
常務理事	泉 伸吾	葛 飾			○
理事	一ツ子 延大	江 東			○
理事	佐藤 雅子	浅 草			○

福岡歯科大学関東同窓会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	中野 裕次	本 所	○	○	○
副会長	村上 幸一			○	○
専務理事	楨原 政博	丸の内	○	○	○
理事	竹村 和彦			○	○
理事	中山 吉博				○
相談役	田口 勝規	調 布		○	○

北海道医療大学歯学部東京都同窓会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	蛭名 勝之	新 宿	○	○	○
副会長	牧野 國久	蒲 田		○	○
副会長	鎗木 秀昭	練 馬		○	○
専務理事	森 靖	調 布	○	○	○
理事	山口 重太	杉 並			○
理事	目黒 永子				○

松本歯科大学校友会東京都支部

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
支部長	鈴木 正一郎	江戸川	○	○	○
専務理事	土田 隆彦		○	○	○
理事	鈴木 健太郎	武蔵野		○	○
理事	岡 和彦	丸の内			○
理事	菱沼 敦	足 立			○
理事	乙黒 明彦	調 布			○

明海大学歯学部東京都同窓会

役 職	氏 名	地 区	会 議	講演会	懇親会
会長	澤 正宏	町 田	○	○	○
副会長	志水 和弘	杉 並	○	○	○
副会長	多賀谷 守	小 平	○	○	○
副会長	小玉 剛	東久留米		○	
副会長	岩間 渉	玉 川	○	○	○
副会長	橋本 孝雄	江 東	○	○	○
副会長	澤田 章司	西多摩		○	○
専務理事	羽田 直人	世田谷	○	○	○
常務理事	田中 入	板 橋	○	○	
常務理事	西村 健	小石川	○	○	○
常務理事	原田 昇	葛 飾	○	○	○
常務理事	江野 幸子	渋 谷			○
常務理事	中鉢 拓	新 宿	○	○	○
常務理事	佐藤 良彦	江戸川	○	○	○
常務理事	星野 高之	小石川	○	○	○
理事	矢澤 秀樹	町 田	○	○	
理事	関 美香	荒 川	○	○	○
理事	川村 朋子	立 川	○	○	○
理事	栗原 信人	新 宿	○	○	○
監事	小林 義一	京 橋	○	○	○
顧問	小山 主之	江 東	○	○	○
会員	西 俊也	中 野	○	○	○
会員	姫野 杏奈	八 南		○	○
会員	吉原 佑希	葛 飾		○	○

東京都12校歯科大学同窓交友懇話会開催記録（輪番表）

回数	開催日	当番校	会場	参加校
第1回	昭和58年10月29日	神奈川歯科大学	東京郵便貯金会館	6
第2回	昭和59年12月1日	鶴見大学歯学部	笹川記念会館	6
第3回	昭和60年11月16日	城西歯科大学	新宿野村ビル	9
第4回	昭和61年11月15日	福岡歯科大学	京王プラザホテル	9
第5回	昭和62年11月28日	日本大学松戸歯学部	日本大学会館	9
第6回	昭和63年11月26日	松本歯科大学	東京プリンスホテル	9
第7回	平成1年11月18日	昭和大学歯学部	歯科医師会館	10
第8回	平成2年11月16日	奥羽大学歯学部	日本青年館	11
第9回	平成3年11月16日	東日本学園大学	歯科医師会館	12
第10回	平成4年11月14日	愛知学院大学歯学部	歯科医師会館	12
第11回	平成5年11月25日	岩手医科大学歯学部	歯科医師会館	12
第12回	平成6年11月16日	神奈川歯科大学	歯科医師会館	12
第13回	平成7年11月9日	鶴見大学歯学部	八重洲クラブ	12
第14回	平成8年10月31日	明海大学歯学部	歯科医師会館	12
第15回	平成9年10月16日	福岡歯科大学	歯科医師会館	12
第16回	平成10年11月19日	日本大学松戸歯学部	歯科医師会館	12
第17回	平成11年11月25日	松本歯科大学	歯科医師会館	12
第18回	平成12年11月16日	昭和大学歯学部	歯科医師会館	12
第19回	平成13年11月15日	奥羽大学歯学部	歯科医師会館	12
第20回	平成14年11月14日	北海道医療大学歯学部	歯科医師会館	12
第21回	平成15年11月13日	朝日大学歯学部	歯科医師会館	12
第22回	平成16年11月18日	岩手医科大学歯学部	歯科医師会館	12
第23回	平成17年11月10日	愛知学院大学歯学部	歯科医師会館	12
第24回	平成18年11月30日	神奈川歯科大学	歯科医師会館	12
第25回	平成19年11月30日	鶴見大学歯学部	東京ドームホテル	12
第26回	平成20年11月27日	明海大学歯学部	歯科医師会館	12
第27回	平成21年11月26日	福岡歯科大学	歯科医師会館	12
第28回	平成22年11月25日	日本大学松戸歯学部	歯科医師会館	12
第29回	平成23年11月10日	松本歯科大学	歯科医師会館	12
第30回	平成24年11月15日	昭和大学歯学部	歯科医師会館	12
第31回	平成25年11月14日	奥羽大学歯学部	歯科医師会館	12
第32回	平成26年11月13日	北海道医療大学歯学部	歯科医師会館	12
第33回	平成27年11月5日	朝日大学歯学部	歯科医師会館	12
第34回	平成28年11月10日	岩手医科大学歯学部	歯科医師会館	12
第35回	平成29年11月16日	神奈川歯科大学	歯科医師会館	12
第36回	平成30年11月15日	鶴見大学歯学部	ホテルグランドヒル市ヶ谷	12
第37回	令和1年11月14日	明海大学歯学部	歯科医師会館	12



総会・懇親会報告

総務担当 14期 田 中 入

令和元年7月13日（土）夕刻、南国酒家において総会が開かれました。通常通り執行部からの各種の報告事項の後に決算および予算案が可決され、また事業計画案も承認されるなど滞りなく進行しました。

続いて午後6時から同会場で夏の懇親会を開催しました。宮田理事長、安井学長および現役教授陣に多数ご列席いただき、また姉妹校である大阪歯科大学や朝

日大学歯学部と同窓会役員の先生方のご臨席され、会員、都民会学生、関連業者など100名近い盛況な会となりました。

様々な交流が行える同窓会活動は、世代を超えて同窓生たちが心を通わせる大切な時間となります。次回以降も会員諸氏の多数のご参加をお待ちしております。



令和元年8月18日 関東・東京都支部合同総会

新年会報告

総務担当 14期 田 中 入

令和2年1月26日（日）、学術講演会に続いて午後1時30分より新年会を開催しました。とても寒い日曜日でしたが母校からは宮田理事長、安井学長、中畠名誉教授、松田教授などの、そして大阪歯科大学および朝日大学歯学部同窓会からも多数の来賓のご出席を賜り、多くの参加者で賑わいました。

会場に隣接して協賛企業によるブースが設置され、

新製品の見本やカタログ、パンフレットなどが展示されました。試供品の数も多く、食事の傍らで両手にたくさんの品を抱えた方々も多くいらっしゃいました。これまで通り着座スタイルのコース料理は彩りが鮮やかで味も絶品。私の個人的意見ですが炭水化物ばかりの地区歯科医師会の忘年会等とは全く違うものでした。

次回も皆様にぜひご出席いただきたいと思います。



宮田理事長挨拶



澤会長挨拶



企業ブース



安井学長挨拶



中畠理挨拶



乾杯!!



都民会メンバーと

■■■ 学術講演会 報告

原稿未入稿

写真のみ





東京都歯科医師会公衆衛生委員会報告

東京都歯科医師会公衆衛生委員会委員 12期 栗原 信人

(成人保健)

今期は、研修会としては「周術期口腔ケア導入コース」「禁煙フォーラム」「糖尿病予防フォーラム」「産業保健研修会」等を行った。

また、6月には、上野動物園にて、歯科衛生士会等と共同で「歯と口の健康週間行事」を行った。成人保

健委員会では、口腔内の細菌数、清掃状態を測定して、口腔衛生指導を行った。また、咀嚼力測定ガムを使用し咀嚼運動の説明も行った。このガムを開発した日本歯科大学口腔衛生学福田教授が、開発の経緯、指導のポイントを教えてくださりとても勉強になった。



東京都高齢者福祉常任委員会報告

東京都歯科医師会高齢者常任委員会副委員長 8期 岩間 渉

平成31年度、東京都の高齢者常任委員会の年間事業は以下の通り、行われた。

5月23日(木) 在宅医療推進事業「介護医療連携に役立つ歯科知識」

6月24日(月) 在宅医療研修会「在宅診療のススメー在宅診療だからできること」

8月1日(木) 認知症対応力向上研修「認知症の基礎知識」

8月20日(火) 在宅歯科医療推進支援事業「介護医療連携に役立つ歯科知識」

9月3日(火) 「障害児(者)の歯科訪問診療をはじめようー歯科訪問診療に必要な基礎知識ー」「障害児(者)の歯科訪問診療をはじめようー病院歯科、医科との連携ー」

10月9日(水) 障害者の理解促進に向けた歯科医療従事者向け研修ー「もしも障害のある人が来院したら」「障害者差別解消法の概要」

10月15日(火) 在宅医療推進支援事業「介護医療連携に役立つわかりやすい歯科知識」

11月6日 認知症対応力向上研修「認知症の人の口を支える基礎知識ー認知症を歯科診療を断る理由にしないためにー」

1月23日(木) 在宅医療推進支援事業「介護医療連携に役立つわかりやすい歯科知識」

2月18日(火) 認知症対応力向上研修ー菊谷 武(日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長) 山口 潔(ふくろうクリニック等々力 院長)

トピックス



東京都同窓会会報

令和元年度

江戸川明海会新年会

江戸川区歯科医師会の明海大学歯学部卒業生は、総勢で10名です。

今回、明海会は、令和になって初めての新年会をタワーホール船堀で開催します。

タワーホール船堀は、新宿線船堀駅前に位置し、会議からパーティーまで幅広く利用できる大規模コンベンション施設です。大、小ホールをはじめ、高さ115mの展望塔、映画館などが用意されています。そこで、毎年江戸川区歯科医師会の新年会があります。その新年会では、江戸川明海会の中山先生、古川先生などで構成しているデンチャーズの演奏で場を盛り上

げています。

タワーホール船堀の中のキリンシティーで江戸川明海会新年会が、一人病欠のため9名が集まり始まりました。来年度に向けて会の運営、決め事など協議し、その後ビールで乾杯です。キリンシティーなので、色々なビールがありどれを飲んで良いのか迷うほどです。色々なビールをたくさん飲んで食事をし楽しい時間がアツという間に来てしまいました。

最後に、江戸川に遊びに来たときは、タワーホール船堀の115mの展望等に上って江戸川の景色をご覧ください。





第52回 関東地区歯科医師親善ゴルフ大会

東京都代表 澤 正 久

令和元年5月30日（木）、当日は快晴微風、最高の天気の中、大会は開催されました。今年で52年を迎え、関東歯科医師ゴルフ大会は一都七県持ち回りで当番が代わります。今年は千葉県の当番で、名門鶴舞CC東西コースでした。

各県からシニア8名、一般12名の20名の選手が出場し、シニア4名、一般6名の10名のスコアの合計で団体戦を行います。明海大学歯学部東京都同窓会から

は、3期・澤正久、4期大山浩、18期岡田成寛が参加しました。

東京都は昨年の5位から、明海の3名がポイントを取り、順位を2つ上げ3位となりました。毎回参加していると、他県の先生方とも友情が生まれ、多くの先生方と親睦を深めています。

次回は神奈川県、戸塚CCでの開催となります。

成績 シニア 3期生 澤 正久 グロス 83
一般 4期生 大山 浩 グロス 85
一般 18期生 岡田 成寛 グロス 80

第52回 関東地区歯科医師親睦
ゴルフ大会団体戦集計表

順位	団体名	グロス
優勝	埼玉県	804
準優勝	神奈川県	820
3位	東京都	822
4位	栃木県	825
5位	千葉県	836
6位	茨城県	837
7位	山梨県	871
8位	群馬県	879

明海3期	澤 正久	83
明海4期	大山 浩	85
明海18期	岡田 成寛	80

明海大学歯学部東京都同窓会親睦ゴルフコンペ

順位	参加者名	OUT	IN	Gross	HDCP	NET
優勝	野村 隆	37	39	76	4, 8	71, 2
2位	澤 正久	42	41	83	9, 6	73, 4
3位	小城幸三	41	46	87	13, 2	73, 8
4位	中山誠二	47	51	98	24, 0	74, 0
5位	大木 亮	41	47	88	12, 0	76, 0
6位	近藤 浩	48	49	97	20, 4	76, 6
7位	佐藤 克	41	47	88	10, 8	77, 2
8位	小林義一	60	56	116	28, 8	87, 2







四谷牛込支部新宿支部合同懇親会

12期 栗原 信 人

9月26日、牛込笹塚区民センターで新宿区かかりつけ歯科医講習会が行われた。この講習会には、新宿区内のほとんどの歯科医が参加する。そこで、今回も、四谷牛込支部と新宿支部合同で懇親会を行った。会場

は、齊藤整先生お勧めの四谷三丁目の美味しいイタリア料理屋さん。みんなで楽しくワイワイ飲んで気がつけば終電の時間。また来年も楽しく飲みましょう



廣 告



— 廣 告 目 次 —

相田化学工業(株)	■
横浜金属商事(株)	■
日本メディカルテクノロジー(株)...	■

東京都同窓会会報

令和元年度

私たちは新たな付加価値を創造し、
モノにもう一度 命を吹き込む会社です。

Make things regenerate.

Recycle リサイクル

貴金属分析・精錬

電子マニフェストシステム対応

Clean クリーン

産業廃棄物適正処理

実績報告書のサポート

Support サポート

歯科研修会場 DHA

(一社)日本金地金流通協会 正会員



ISO 9001:2008 / ISO 14001:2004
本社工場



JAPHIC
1707130089
対象: Ag営業部

- ・ISO9001認証取得
- ・ISO14001認証取得
- ・JAPHICマーク認証取得
- ・LPPM認証取得



相田化学工業株式会社

歯科営業部

〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
TEL: 042-366-1201 FAX: 042-366-3101
URL <http://www.aida-j.jp>

営業所/札幌、仙台、郡山、新潟、千葉、埼玉、東京、
神奈川、甲府、静岡、長野、名古屋、大阪、
広島、香川、福岡、鹿児島



LONDON
PLATINUM &
PALLADIUM
MARKET

いつも貴金属リサイクルの 最先端に私たちはいます。

歯科材リサイクル

歯科医院・技工所様から発生する歯科材スクラップを受託精練回収及び買取致します。

ジュエリー買取

貴金属精練グループだからこそどこよりも高値買取致します。

純金積立(ゴールドクラブ)

横浜金属ゴールドクラブで
純金積立をしませんか？
(横浜金属株式会社運用)



- 一般社団法人 日本経済団体連合会会員(横浜金属(株))
- 一般社団法人 日本金地金流通協会正会員(横浜金属(株))
- L.M.E.(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
- (株)東京商品取引所 銀地金受渡共用品指定ブランド
- (株)東京商品取引所 銀地金指定鑑定業者
- 日本産業規格認証取得工場(銀地金)
- ISO 9001 認証登録(横浜金属(株))
- ISO 14001 認証登録

(横浜金属商事(株)環境リサイクル部仙台事業所)

ESTABLISHMENT
1958



YOKOHAMA METAL CO., LTD.

本社/〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台3-5-2 峡の原工業団地内

Tel:042-774-5481 Fax:042-773-7266

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・北陸(営)・四国(営)

横浜金属商事株式会社

☎ 0120-13-4580

<http://www.yk-metal.com/>



横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。

地球の貴重な資源をリサイクルして次世代へ

〈取扱品目〉

撤去冠、研磨屑、キャスト屑、
集塵機粉、産業廃棄物

《営業窓口会社》

JMT

ジェイ・エム・ティ

日本メディカルテクノロジー株式会社

本 社：〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-2-5

桜台ツウウズビル2F

☎03-3993-2211(代)

営業所：北海道、仙台、東京、神奈川、静岡、名古屋
大阪、福岡

- 東京工業品取引所において、金・銀・白金・パラジウムの4品目が、受渡供用品並びに指定鑑定業者として認定
- LPPMでのプラチナ・パラジウムの市場指定荷渡品の認定
- LBMAでゴールド・シルバーの市場指定荷渡品の認定
- 日本金地金流通協会正会員



《精練親会社》

東京証券取引所市場第一部上場

松田産業株式会社